

H24

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	17 電子市役所の構築				重要度	B		
番号・取組事業名	17001	ちば電子調達システムへの参加事業		作成日	H24.4.1			
担当部署	040200	財政部契約課		責任者	篠原 忠良			
取組年度	H24	～	H25					
効果	その他改善		歳出削減					
最終目標	平成16年度に県内市町村に先駆けて柏市独自に導入した電子入札システム及び業者登録システムの運用を中止し、それに代えて、平成23年4月に千葉県と県内市町により運用が始まり、現在39団体が共同利用しているちば電子調達システムに参加（平成26年度本格稼働）する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度	実施	システムへの参加手続きの実施、システムの導入準備						
平成25年度	完了	システムの仮運用開始（システム設定、操作研修）、既存の「契約事務システム」との連携（既存システムの改修）、入札参加資格審査の実施						
平成26年度		システムの本格運用開始						
平成27年度								
成果指標	指標名	電子入札に要する経費				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値		12,418	19,378	5,216	5,216	5,216	
	実績値		12,221				0	
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額		11	△ 6,949	7,213	7,213	7,488
		実績額		208				208
	計	計画額	0	11	△ 6,949	7,213	7,213	7,488
		実績額		208	0	0	0	208
見込まれる その他効果 (金額以外)				市独自に業者管理を行なう必要がなくなるとともに、業者の利便性が向上する。	市独自に業者管理を行なう必要がなくなるとともに、業者の利便性が向上する。	市独自に業者管理を行なう必要がなくなるとともに、業者の利便性が向上する。	市独自に業者管理を行なう必要がなくなるとともに、業者の利便性が向上する。	

H24

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	17 電子市役所の構築				重要度	B			
番号・取組事業名	17001	ちば電子調達システムへの参加事業	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31			
担当部署	040200	財政部契約課	責任者	篠原 忠良	担当者	委託・物品担当			
	区分	取組内容・目標							
平成24年度	実施	システムへの参加手続きの実施, システムの導入準備							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	ちば電子調達システムへの参加手続き			○					
2	ちば電子調達システムの導入準備			○	○	○	○		
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会総会において、正式にちば電子調達システムへの参加が認められた。 ・協議会開催の会議への参加, ベンダーとのシステム改修についての打ち合わせ, 情報収集など, 計画通りに準備が進んでいる。 					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	電子入札に要する経費		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					12,418			12,221	
	達成状況【成果】	達成		コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・部会やWGIに出席し, 情報収集に努めた。 ・DSKや富士通とシステム連携について協議した。 				
	進捗状況【活動】	計画どおり							
計画変更(次年度以後)	取組内容	無		コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・電子入札に要する経費についての見直し協議会負担金の変更 導入一時経費の変更(H25は確定) 				
	計画値	有							
評価	評価者	石塚 幸男		※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	システム導入準備は計画どおりに進捗している。平成26年度の本稼働に向けて事業者への周知, 確認等の対応を着実にを行うこと。				
	方向性	継続実施							

H24

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	17 電子市役所の構築				重要度	B	
番号・取組事業名	17002	柏市オフィシャルウェブサイトの改修による情報発信の強化	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31	
担当部署	160100	地域づくり推進部 秘書広報課	責任者	田所 優二	担当者	山岸 洋介	
取組年度	H24	～	H27				
効果	その他改善						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> ・CMSの管理性, 操作性の改善 ・閲覧者の利便性の向上 ・新規コンテンツ追加への対応 						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度							
平成24年度	実施	柏市オフィシャルウェブサイトの改修により, 管理性・操作性の改善や, 閲覧者の利便性の向上に努める。新規コンテンツ追加への対応については, バナー広告の見直しなどと併せて検討する。					
平成25年度	実施	柏市オフィシャルウェブサイトの改修により, 管理性・操作性の改善や, 閲覧者の利便性の向上に努める。新規コンテンツ追加への対応については, バナー広告の見直しなどと併せて検討する。					
平成26年度	実施	柏市オフィシャルウェブサイトの改修により, 管理性・操作性の改善や, 閲覧者の利便性の向上に努める。新規コンテンツ追加への対応については, バナー広告の見直しなどと併せて検討する。					
平成27年度	完了	柏市オフィシャルウェブサイトの改修により, 管理性・操作性の改善や, 閲覧者の利便性の向上に努める。新規コンテンツ追加への対応については, バナー広告の見直しなどと併せて検討する。					
成果指標	指標名	トップページのアクセス件数				単位	件
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値		2,150,000	2,360,000	2,596,000		0
	実績値		1,996,490				0
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額					0
見込まれる その他効果 (金額以外)							

H24

アクションプラン(平成24年度)

推進項目	17 電子市役所の構築				重要度	B			
番号・取組事業名	17002	柏市オフィシャルウェブサイトの改修による情報発信の強化	作成日	H24.4.1	更新日	H25.3.31			
担当部署	160100	地域づくり推進部 秘書広報課	責任者	田所 優二	担当者	山岸 洋介			
	区分	取組内容・目標							
平成24年度	実施	柏市オフィシャルウェブサイトの改修により、管理性・操作性の改善や、閲覧者の利便性の向上に努める。新規コンテンツ追加への対応については、バナー広告の見直しなどと併せて検討する。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	CMSの管理性・操作性の改善				○	○			
2	閲覧者の利便性の向上				○	○			
3	新規コンテンツ追加への対応			○	○	○	○		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	項目1・2については、11月末を目処に実施することで計画を進めている。 項目3については、年度内を一つの区切りとして、検討を進めている。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	トップページのアクセス件数		計画値	単位	件	実績値	単位	件
					2,150,000			1,996,490	
	達成状況【成果】	未達成	コメント	取組項目1・2については概ね計画どおり実施できたが、成果指標に大きく影響すると考える3の新規コンテンツ追加に関しては、アンケートの実施など検討に時間がかかり、年度末に成果が集中することとなったため、計画の達成には至らなかった。なお、バナー広告の見直しは年度中を通して行い、H25年度からの増枠につなげた。					
	進捗状況【活動】	遅れている							
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	H25年度からバナー広告による増収を図ることとなったため、計画値を追加する。					
	計画値	有							
評価	評価者	窪井 公輔	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	ウェブ関連分野の技術革新は目覚ましいものがあり、閲覧者の利用環境も大きく変わっている状況である。災害時にも対応しやすいものなど、今後もホームページ等からの情報発信は時代に即応した対応を行う。					
	方向性	取組み強化							